

歩きながらの喫煙、ポイ捨て、飼い犬のふんの放置をしていませんか

10月1日から、禁止になります

市では昨年度、きれいな三原まちづくり条例を制定しました。条例では、市内全域で、空き缶や吸い殻のポイ捨て、落書き、飼い犬のふんの放置などを禁止しています。また、一部の区域で、歩きながらの喫煙も禁止しています。ごみのない、きれいな三原を実現するために、皆さんの協力をお願いします。

問い合わせ先 環境政策課 ☎
0848(07)6194 FAX 0848(07)6199

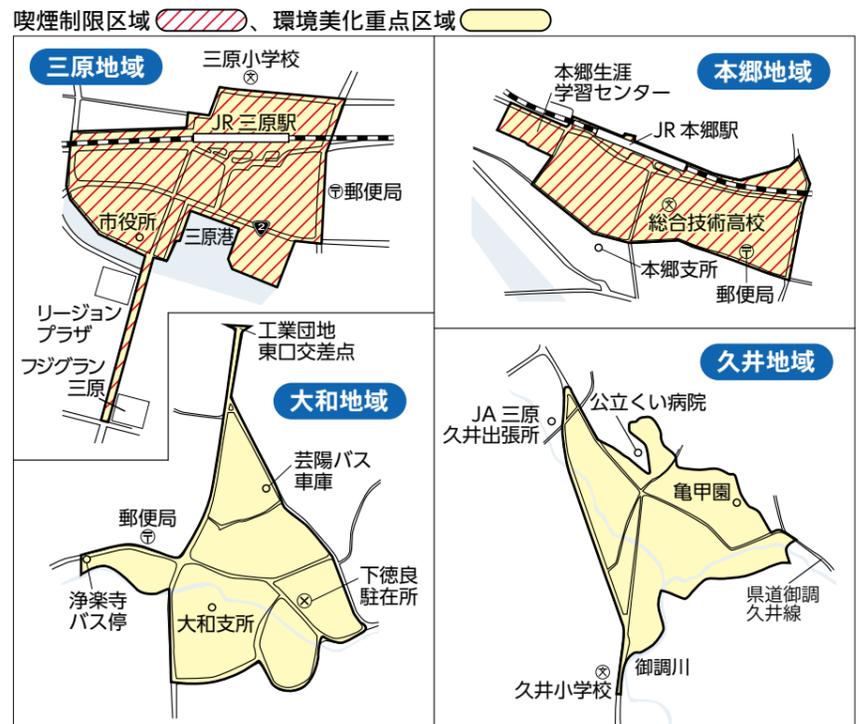
条例の内容

市民の皆さんや団体・事業者の皆さんが、「してはいけないこと(禁止行為)」や、「努力しなければならぬこと(努力義務)」を表1のとおり定めています。禁止行為には、罰則が設けられています。また、地域の環境美化や環境保護活動などに貢献したと認められる個人や団体には、表彰を行います。

表1 禁止行為・努力義務の内容と罰則など

区域	項目	内容	場所	罰則
市内全域	禁止行為	・空き缶や吸い殻などのポイ捨て ・落書き ・不法焼却 ・回収容器の不適正な管理	屋外	5万円以下の過料
	努力義務	・ごみを持ち帰る、散乱させない ・携帯用灰皿の携帯 ・飼い犬のふんの回収、回収に必要な物の携帯 ・チラシなどの散乱防止 ・歩行喫煙など迷惑喫煙をしない ・消費者にポイ捨て防止の意識啓発を行う	屋外の公共の場所*	
喫煙制限区域 (三原・本郷地域) ※下の図の斜線の部分。	禁止行為	・設置を許可した灰皿のある場所以外での喫煙 ※携帯用灰皿を持つての喫煙も禁止です。	屋外の公共の場所*	2万円以下の過料

*屋外の公共の場所とは、国・地方公共団体が管理する道路、公園、広場など公共的な場所のことです。



喫煙制限区域と環境美化重点区域を設けています。喫煙制限区域(左の図の斜線の部分)では、灰皿の設置してある場所以外での喫煙を禁止します。

環境美化重点区域(左の図の部分)は、ポイ捨てや落書き、飼い犬のふんの放置などの禁止行為を、重点的に推進する区域です。啓発活動や巡視パトロールなどを行います。

条例づくりに参加して

YASUSHI HANDA ●インタビュー

半田安司さん(71) (西町一丁目)

三原に来ると「いい香りがするね」、「空気がきれいを感じるね」と言ってもらえるといいですね。



私たちの行動があってこそできることで、行政には、みんなが行動しやすいような環境を整えてもらうことを望みます。まちにはそれぞれ匂いがあります。三原に来ると「いい香りがするね」、「空気がきれいを感じるね」と言ってもらえるといいですね。



▲JR三原駅前、ごみの散乱状況を調査しました

三原のマナー向上を考える会の会長として、計6回、会議や現地調査などに出席しました。

それらを通じて感じたことは、「ごみを捨てるのは良くないことだ」という意識は、みんな持っているということです。その意識を、行動にどう結び付けていくかが大切だと思います。今回の条例が、そのきっかけになることを期待します。

まちをきれいにすることは、行政だけでできるものではないと思います。地域の人

●インタビュー YUKO HARAUCHI



まちの雰囲気も、まちそのものもきれいになるといいですね。

原内優子さん(21) (県立広島大学)

今回条例ができて、「罰金があるから、ポイ捨てをやめよう」ということが始まりでもいいから、三原のまちがきれいになるといいですね。将来的には、みんなの意識が高まって、条例が必要なくなればいいなと思います。

私の出身の広島市では、既に同じような条例ができています。条例がなかったときは、集団でタバコを吸っている人たちがいて、通るのも怖かったような場所がありました。今ではそんなことはなくなりました。まちの雰囲気も、

まちそのものもきれいになったように感じています。

若い世代の人たちが、ポイ捨てをしなければ、大人になってもしないだろうし、子どもにもしてはいけないと教えられる親になるのだとも思います。



▲三原のマナー向上を考える会の学生部会で、意見を出し合いました

次世代に残そう、きれいなまち三原

環境政策課 環境政策係長 鳩野努



きれいなまちに住みたいという思いは、みんなの願いです。次世代を担う子どもたちのためにも、私たち大人が住みよいまちを作っていくなければなりません。今回制定した条例は、市民の皆さんのマナー向上を図りながら、幅広い協働により、住みよいまちにしていくというものです。

また、地域の清掃活動や環境美化活動に貢献した個人や団体、企業などを表彰することにしています。この条例をきっかけとして、三原が全国に誇れるきれいなまちとなるよう、取り組みを進めていきますので、皆さんの協力をお願いします。